

時事問題

総理大臣 岸田文雄 神奈川県知事 黒岩祐治 横須賀市長 上地克明
アメリカ バイデン大統領 イギリス ジョンソン首相 ドイツ ショルツ首相
フランス マクロン大統領 ロシア プーチン大統領
中国 習近平（しゅう きんぺい）国家主席 韓国 尹錫悦（ユン・ソンニョル）大統領
北朝鮮 金正恩（キム・ジョンウン） ウクライナ ゼレンスキー大統領

車いすテニスで国枝選手が4年ぶりの全仏制覇（6/4）

車いすテニスの全仏オープンで国枝慎吾選手が優勝しました。国枝選手の全仏オープン優勝は1年ぶり8度目。全仏オープンは四大大会のひとつとなっています。

英ジョンソン首相の統投が決定（6/6）

イギリスの与党保守党が党首としてのジョンソン首相の信任投票を行いました。新型コロナウイルスによる行動規制がある中で、首相官邸でくり返しパーティーを行っていたことに対する批判を受けてのもの。投票の結果、信任が過半数でジョンソン首相は統投することになりました。

安保理で中国とロシアが拒否権行使理由を説明（6/8）

国連の安全保障理事会で北朝鮮への制裁決議案に拒否権を行使した中国とロシアが、その理由を説明しました。今年4月に、常任理事国が拒否権行使した場合は国連総会で理由の説明をすることとなり、今回がはじめての適用となります。

外国人観光客の受け入れを再開（6/10）

2年2か月ぶりに外国人観光客の受け入れが再開されました。当面は個人旅行は認められず、添乗員付きのパッケージツアー客のみ。商用など観光以外の目的で来日する人も含めて入国者数の上限は1日あたり2万人となります。

東京五輪・パラリンピックの経費は1兆4238億円（6/21）

昨年開催された東京五輪・パラリンピック大会の経費が1兆4238億円だったと組織委員会から最終報告がありました。新型コロナによる大会の延期が決定した2020年12月段階の見積もり1兆6440億円から減少。東京五輪・パラリンピック組織委員会は6月末で解散しました。

沖縄「慰霊の日」（6/23）

太平洋戦争における沖縄戦での戦没者を追悼する「慰霊の日」を迎えました。「慰霊の日」となっている6月23日は旧日本軍の組織的戦闘が終結したとされるで、沖縄県では休日となっています。追悼式には岸田首相が首相として3年ぶりに出席しました。

核兵器禁止条約会議で「ウィーン宣言」採択（6/23）

核兵器禁止条約の初めての締約国会議が21日から開催され、最終日の23日に「核なき世界」の実現を目指す「ウィーン宣言」が採択されました。会議では条約に参加していない国もオブザーバーとして出席しましたが、日本はオブザーバーとしての出席も見送りました。

アメリカで銃規制強化法が成立（6/25）

米バイデン大統領が上下院で可決していた銃規制強化法に署名し、法律が成立しました。アメリカで本格的な銃規制強化法が成立するのは28年ぶり。21歳未満が銃を購入する場合の審査が厳格化されることなどが盛り込まれました。

電力需給ひっ迫注意報を初発令（6/26）

東京電力管内に「電力需給ひっ迫注意報」が初めて発令されました。翌27日の電力供給の余力が5%を下回る見通しとなったため。政府は冷房を適切に使用したうえで節電を心がけるように呼びかけました。

イギリスが日本産食品への輸入規制を撤廃（6/29）

イギリスが福島第1原発事故後に日本産食品にかけていた輸入規制を全面撤廃しました。キノコなどに必要としていた放射性物質の検査証明書が不要に。中国や韓国など13か国・地域は日本産食品への規制を続けています。

ロシア版「マクドナルド」開店（6/12）

ウクライナ侵攻によりロシアから撤退した米マクドナルドに替わる新チェーンがモスクワで開店しました。店舗名は「フクースナ・イ・トーチカ」（おいしい。それだけ）。メニューはマクドナルドと同じものを使っています。

「侮辱罪」厳罰化（6/13）

侮辱罪を厳罰化する改正刑法が成立しました。インターネット上の誹謗中傷を取り締まる目的から侮辱罪の刑に「1年以下の懲役・禁錮」または「30万円以下の罰金」が加えられました。

こども家庭庁設置法が成立（6/15）

子どもに関する政策の司令塔となる「こども家庭庁」が2023年4月に設置されることになりました。これまで内閣府、厚生労働省、文部科学省などが行ってきた政策を一元化。幼稚園や義務教育などの教育分野に関する施策は引き続き文部科学省が実施します。

通常国会が閉幕（6/15）

1月17日に召集された通常国会が6月15日に閉幕しました。今国会では経済安全保障推進法など政府が提出した61法案のすべてが成立しました。政府提出法案がすべて成立したのは26年ぶりです。

仏独伊首脳がキーウ訪問（6/16）

フランス、ドイツ、イタリアの首脳がウクライナの首都キーウを訪問し、ゼレンスキー大統領と会談しました。ウクライナはEUへの加盟を申請中。仏独伊首脳はウクライナへの支援を表明しました。

原発事故での国の責任は認めず（6/17）

最高裁判所が2011年の東日本大震災による原発事故に対する国の責任はないとする判決を言い渡しました。原発事故で各地に避難した人が国と東京電力に損害賠償を求めた裁判でのもの。最高裁が原発事故に対する国の責任について判決を出したのは今回が初めてです。

英首相が辞意を表明（6/17）

イギリスのジョンソン首相が与党・保守党の党首を辞任すると表明しました。ロックダウン中に官邸でパーティーを行っていたことなどの不祥事に対する批判が高まったため。次の党首が決まるまでは首相を務める予定です。

NATOが北欧2国の加盟承認（6/29）

NATO（北大西洋条約機構）の首脳会議が開催され、スウェーデンとフィンランドの加盟が承認されました。手続きが完了すればNATOはスウェーデンとフィンランドを加えて32か国になります。

節電要請がスタート（7/1）

政府による節電要請が始まりました。火力発電所の廃止などにより供給力が低下していることが原因。全国規模での要請は7年ぶりで、期間は9月末まで。生活や経済活動に支障のない範囲での節電を要請しています。

英ジョンソン首相が辞意を表明（7/7）

イギリスのジョンソン首相が与党・保守党の党首を辞任すると表明しました。ロックダウン中に官邸でパーティーを行っていたことなどの不祥事に対する批判が高まったため。次の党首が決まるまでは首相を務める予定です。

安倍元首相が銃撃され亡くなる（7/8）

安倍元首相が演説中に銃で撃たれ亡くなりました。67歳でした。容疑者はその場で確保。アメリカのトランプ前大統領やロシアのプーチン大統領など世界各国から追悼の声が届きました。

安倍元首相は歴代最長の通算在任期間（8年8か月）の中で各国要人とのネットワークを構築していました。戦前には、5.15事件や2.26事件で首相（または首相経験者）が暗殺されたことがありましたが、戦後に首相経験者が襲撃されて死亡したのは今回が初めてです。

自民党が単独で過半数を獲得（7/10）

参議院選挙で自民党が改選125議席の過半数となる63議席を獲得しました。野党第一党の立憲民主党は、改選前の23議席から6議席減少となる17議席を獲得。比例の獲得議席数では日本維新の会が立憲民主党を上回りました。

ウクライナが北朝鮮と断交（7/13）

ウクライナが北朝鮮との断交を宣言しました。北朝鮮がウクライナ東部の親ロシア派武装勢力「ドネツク人民共和国」と「ルガンスク人民共和国」の独立を承認したことへの対抗措置です。

中学生の6割が視力1.0未満（7/13）

令和3年度の学校保健統計調査結果が発表されました。裸眼視力1.0未満の割合が増加傾向で、小学校1年生で23.0%、小学校6年生で50.0%。中学生全体（1～3年生）では60.3%となりました。

男女平等ランキングで日本は116位（7/13）

国際機関の世界経済フォーラムが世界の男女格差状況について発表しました。日本の男女平等度は調査対象の146か国中116位。日本は主要先進国で最下位となりました。

藤井棋聖が防衛に成功（7/17）

将棋の藤井聡太棋聖が棋聖戦5番勝負で3勝1敗とし、棋聖位のタイトルを防衛しました。藤井棋聖にとっては10代最後の対局で、タイトル通算獲得数を9期（ほかには竜王、王位、叡王、王将）としました。

イギリスで史上初の40度超を記録（7/19）

イギリスで観測史上初めてとなる40度超の気温が記録されました。ヨーロッパ各国では熱波が続いていて、山火事なども発生しています。

米バイデン大統領が新型コロナに感染（7/21）

アメリカのバイデン大統領が新型コロナウイルスに感染しました。症状は軽いもので、執務は継続。バイデン大統領は4回目の新型コロナワクチンを接種していました。

、

、

、

臨時国会召集（8/3）

臨時国会が召集されました。7月10日に参議院議員の通常選挙が行われたことによるもの。参議院では常任委員長と特別委員長などが決められました。また、5日に行われた衆参両院の本会議では安倍元首相に対する弔詞が読み上げられました。

中国の弾道ミサイルが日本のEEZ内に落下（8/4）

中国が軍事演習で発射した弾道ミサイルが日本のEEZ（排他的経済水域）内に落下しました。日本のEEZ内に中国の弾道ミサイルが落下したのは初めて。航空機や船舶に被害はなかったものの、日本政府は中国に抗議しました。

「夏の甲子園」開幕（8/6）

夏の全国高校野球が開幕しました。開会式は3年ぶりに選手全員が入場行進する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染が広がっているためキャプテンのみが行進する形式になりました。

広島平和記念式典（8/6）

広島市で平和記念式典が行われ、岸田首相が「核兵器のない世界」の実現を呼びかけました。広島に原爆が投下された「原爆の日（8月6日）」には、毎年、平和記念式典が開かれています。

大谷翔平選手が二刀流で104年ぶりの偉業達成（8/9）

米大リーグで大谷翔平選手が投手として10勝目を記録しました。野球の神様と呼ばれるペーブ・ルース以来104年ぶりに「2ケタ勝利&2ケタ本塁打」を達成しました。

第2次岸田改造内閣が発足（8/10）

岸田首相が内閣改造を行いました。閣僚19人のうち初入閣が9人で、再入閣と留任が各5人。最年少は41歳の小倉将信少子化担当相。女性閣僚は水岡桂子文科相と高市早苗経済安全保障担当相の2人。岸田首相は新内閣を「政策断行内閣」だと表明しています。

サル痘で緊急事態宣言（7/23）

世界保健機関（WHO）がサル痘を「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」と宣言しました。サル痘は、欧米を中心に広がっている感染症で、発熱、頭痛、筋肉痛などとともに発疹が出るのが特徴です。WHOが緊急事態宣言を出したのは新型コロナウイルスに対して発令したとき以来です。

世界で初めて熱波に命名（7/24）

スペインで発生した熱波に「ソエ（Zoe）」という名前が付けられました。ハリケーンなどの自然現象は識別目的で命名されることがありますが、熱波が命名されるのははじめて。スペインだけでなく欧州各地で熱波による被害が深刻化しています。

ミャンマーが民主活動家の死刑を執行（7/25）

軍事政権が続くミャンマーで民主活動家ら4名の死刑が執行されました。テロ行為に関与したとの「罪」によるもの。日本、アメリカ、EUなどは死刑執行に対し、「人権と法の支配を無視するものだ」と批判しています。

コロナ新規感染者数で日本が世界最多に（7/27）

7月24日までの一週間で集計した新型コロナウイルスの新規感染者数では、日本が約97万人で世界最多となりました。世界保健機関（WHO）による発表。世界全体では同期間約660万人で前週より減少しましたが、日本や韓国などでの増加が目立っています。

全国学力テスト 中学理科の正答率が大きく低下（7/28）

小学6年生と中学3年生を対象に今年4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。中学生の正解率は、国語69.3%、数学52.0%、理科49.7%となり、4年ぶりに実施された理科の正答率が前回（66.5%）から大きく低下しました。

ウクライナからの穀物輸出が再開（8/1）

ロシア軍が黒海を封鎖したことで穀物の輸出が出来なくなっていました。国連とトルコの仲介によりウクライナからの穀物輸出が再開しました。ウクライナは農業大国で、世界各地に小麦やトウモロコシなどを輸出しています。

、

77回目の「終戦の日」（8/15）

今年で77回目の終戦の日を迎えました。8月15日は前日に決定したボツダム宣言受諾が日本国民に知らされたで日本では「終戦の日」となっていますが、アメリカなどは日本が降伏文書に調印した9月2日を終戦の日としています。

東京五輪パラ組織委の高橋治之元理事を逮捕（8/17）

東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会の高橋治之元理事が受託収賄の疑いで逮捕されました。受託収賄とは、公務員が特定の職務を行うように（または行わないように）関係者から依頼を受け、その職務を行う（または行わなかった）こと。高橋容疑者は紳士服大手のAOKI側からスポンサー契約などについて便宜を図るように依頼を受け、金銭を受け取ったとされています。

抗原検査キットの「ネット販売」解禁決定（8/17）

新型コロナウイルス抗原検査キットのインターネットでの販売が解禁されることになりました。販売の際には、薬剤師による説明が必須となる見込みです。

岸田首相が新型コロナウイルスに感染（8/21）

岸田首相が新型コロナウイルスに感染しました。症状が軽いため、公務はオンラインで実施。8月31日から復帰する予定となっています。

仙台育英が「白河の関越え」を達成（8/22）

夏の甲子園（全国高等学校野球選手権大会）で宮城県代表の仙台育英高校が優勝しました。東北勢の甲子園優勝は初。甲子園の優勝旗が初めて陸路で「白河の関」を越えました。（北海道勢の優勝はかつてあったので空路では越えていた）。